

メディア出演

2010年

1. “グッと地球便” 読売テレビ (2010年9月)
2. “もっと知りたい生物多様性” NHKラジオ (2010年10月)
3. “日本にいるコアラの近親交配問題と国際的人工授精ネットワーク構想”
日本経済新聞 (2010年10月)
4. “日本にいるコアラの近親交配問題と国際的人工授精ネットワーク構想”
中日新聞 (2010年10月)
5. “レンタルコアラ” 名古屋テレビ (2010年10月)
6. “ただいま勤務中！森谷猛夫のお世話になります” K B S 京都ラジオ (2010年10月)
7. “京プラス” KBS京都 (2010年10月)
8. “CBCニュース、コアラ特番” CBCテレビ (2010年11月)

2012年

1. “仲間由紀恵の蒼い地球6 絶滅危惧種の現実、そして、人類との共存”
テレビ東京 (2012年1月)
2. オーストラリアと日本の二国間中継による環境および語学教育
“本場の英語をネット電話で” 中日新聞 (2012年2月15日)

参加

2010年

1. COP10 生物多様性交流フェアー (名古屋国際会議場)
 - ・ブース出展 (10月11日—10月29日)
生物多様性維持の観点から、オーストラリアの野生動物の現状を伝えるのと同時に
AJWCEFの野生動物保護やそれに関する教育活動についての展示を行った。
 - ・ステージショー (10月23日) ユーカリの森の仲間たち オーストラリア生き物紹介クイズ
 - ・フォーラム (10月24日) 国の政策や環境保護団体の生物多様性維持に関する方針の変遷を
辿り、野生動物の遺伝子多様性維持の為の方法を模索する。

学術発表

2009年

1. 小原幸弘, 下尾旭, 西堂智子, 川崎茉里奈, 坂本容詩江, 永浦香里, 水野哲男, Allan McKinnon,
市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 添田聡, 尼崎肇
コアラの大唾液腺の構造と炭酸脱水酵素アイソザイムの発現性, 147 回日本獣医学会学術集
会, 栃木, 日本, 2009 年 4 月.
2. 大石元治, 添田聡, 水野哲男, Allan McKinnon, 市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 尼崎肇
コアラ (Phascolarctos cinereus) の消化管の組織学および免疫組織化学的研究, 148
回日本獣医学会学術集会, 鳥取, 日本, 2009 年 9 月.

2010年

専門家向け野生動物保護セミナー、シンポジウム

1. 第149回日本獣医学会学術集会（2010年3月）

水野哲男, 大石元治, 森壮平, 西堂智子, Allan McKinnon, 吉岡一機, 尼崎朝子, 浅利昌男, 西田利穂, 添田聡, 尼崎肇.

コアラとワラビーの耳下腺と下顎腺における炭酸脱水酵素の局在, 149 回日本獣医学会学術集会, 東京, 日本

大学向け野生動物保護セミナー、シンポジウム

1. 日本獣医生命科学大学（3回：2010年3月, 6月, 10月）

「Ecology of marsupials and monotremes」

2. 岡山理科大学（1回：2010年3月）

3. 麻布大学（2回：2010年 6月, 11月）「Koala Medicine」

4. 北里大学（1回：2010年 11月）「Clinical aspects of marsupials and monotremes」

5. 岐阜大学（1回：2010年 11月）「野生動物保護における国際協力」

6. 岡山理科大学（2010年 11月）「オーストラリア野生動物保護活動への参加」

一般向け野生動物保護セミナー、シンポジウム

1. 第31回日豪合同セミナー（2010年6月）

2. COP10 本会議サイドイベント（10月22日）

オーストラリアにおける生物多様性の保全 –マクロとミクロの観点から

発表1: 野生動物 遺伝子多様性維持への新構想

スティーブ・ジョンストン博士（クイーンズランド大学）

発表2: 生物多様性保全と保護地域の管理：オーストラリアの例から

ジョセフィン・ケルマン博士（クイーンズランド大学）

3. COP10生物多様性交流フェア市民フォーラム（10月24日）

2011年

専門家向け野生動物保護セミナー、シンポジウム

1. 日本獣医生命科学大学 創立130周年記念公開国際シンポジウム, 東京, 日本, 2011年. Drスティーブ・ジョンストン, Dr水野哲男

Genome resource banking of Australia's unique mammalian fauna: The current status,

一般向け野生動物保護セミナー、シンポジウム

1. 第32回日豪合同セミナー（2011年6月25日～ 6月26日）

参加人数 約100人 発表者 水野哲男 AJWCEF理事長

2010年度と2011年度にかけてオーストラリア、クイーンズランド州を襲った大洪水

2011年初めにオーストラリア北部を襲ったサイクロン「ヤッシー」が与えた自然環境及野生動物への影響について報告した。

2. 環境保護講座 オーストラリア野生動物とその保護について学ぼう

可児市文化創造センター（岐阜県可児市）（11月3日）

『オーストラリアおもしろ動物クイズ』 『コアラの危機ーオーストラリア野生動物の現状とその保護』 クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン獣医師 『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 AJWCEF理事長 水野哲男

3. 野生動物保護セミナー及びオーストラリア野生動物保護トレーニングコース説明会

麻布大学（11月4日）

『オーストラリアのユニークな動物たち』 AJWCEF理事長 水野哲男

『コアラエイズ、ヘンドラウイルス感染症最新情報』 クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン 獣医師

『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 AJWCEF理事長 水野哲男

『AJWCEFオーストラリア野生動物保護トレーニングコース』 AJWCEF理事長 水野哲男

4. 日本獣医生命科学大学大学祭 同時開催 国際シンポジウム（11月5、6日）

日本獣医生命科学大学（東京都武蔵野市）

『希少野生動物園動物の保護と人工繁殖技術への挑戦』

セミナー

『オーストラリアおもしろ野生動物クイズ』 AJWCEF理事長 水野哲男

『コアラの危機ーオーストラリア野生動物の現状とその保護』

クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン

『コアラエイズ、ヘンドラウイルス感染症最新情報』 アラン マッキノン

『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 及び『オーストラリア野生動物保護トレーニングコース』 水野哲男

『トレーニングコース体験談』 森春子、篠田珠美、篠崎瑞季

ビデオセッション

『コアラミラクルー世界初人工授精で生まれたコアラ』

『コアラ クライシス（コアラの危機）』

フリートーク

『コアラ病院長と話そう。』 アラン マッキノン

5. 野生動物保護セミナー及びオーストラリア野生動物保護トレーニングコース説明会

岡山理科大学（11月7日）

『オーストラリアのユニークな動物たち』 AJWCEF理事長 水野哲男

『コアラの危機ーオーストラリア野生動物の現状とその保護』

クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン 獣医師

『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 AJWCEF理事長 水野哲男

『AJWCEFオーストラリア野生動物保護トレーニングコース』 AJWCEF理事長 水野哲男

6. 野生動物保護のための国際協力セミナー

早稲田大学（11月8日）

『オーストラリアのユニークな野生動物とその保護への参加』 AJWCEF理事長 水野哲男

7. 野生動物保護セミナー及びオーストラリア野生動物保護トレーニングコース説明会

北里大学（11月10日）

『コアラエイズ、ヘンドラウイルス感染症最新情報』

クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン 獣医師

『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 AJWCEF理事長 水野哲男

『AJWCEFオーストラリア野生動物保護トレーニングコース』 AJWCEF理事長 水野哲男

8. 野生動物保護セミナー及びオーストラリア野生動物保護トレーニングコース説明会

帯広畜産大学（11月12日）

『オーストラリアのユニークな動物たち』 AJWCEF理事長 水野哲男

『コアラエイズ、ヘンドラウイルス感染症最新情報』

クイーンズランド州立コアラ病院院長 アラン マッキノン 獣医師

『海外野生動物保護活動への参加ーオーストラリア』 AJWCEF理事長 水野哲男

『AJWCEFオーストラリア野生動物保護トレーニングコース』 AJWCEF理事長 水野哲男

事業

2010年

1. ユーカリ植林事業

(モギルコアラ病院、プレンバイル小学校、AJWCEFでの共同事業、2010年8月)

2. オーストラリア固有動物国際的人工授精ネットワーク

(日本動物園水族館協会、多摩動物園、東山動物園と協議開始、2010年10月)

3. オーストラリア日本研究交流事業

(クイーンズランド大学、日本獣医生命科学大学、モギルコアラ病院、デービッドフレー野生動物公園など)

2011年

1. ユーカリ植林事業

(モギルコアラ病院、プレンバイル小学校、ケンモア・サウス小学校、マウント・クロスビー小学校、AJWCEFでの共同事業)

2012年

1. ユーカリ植林事業

(モギルコアラ病院、プレンバイル小学校、ケンモア・サウス小学校、AJWCEFでの共同事業継続中)

2. オーストラリア日本研究交流事業

(クイーンズランド大学、日本獣医生命科学大学、モギルコアラ病院、デービッドフレー野生動物公園など)

インターネット中継教育（パイロットスタディー）

1. 岐阜県可児市をクイーンズランド州 レッドランド市 クリーブランド州立高校と中継で結び、日本の自然、伝統的生活、環境保護活動などを日本語で紹介する中継教育を実施中。

2. オーストラリア ブリスベン市、レッドランド市、イプスウィッチ市、ゴールドコースト市などにある野生動物及び環境保護施設と岐阜県可児市にある可児工業高校を中継で結びオーストラリアの自然、生活、環境保護活動などを英語で紹介する教育活動を実施中。

上記の中継教育は、オーストラリア連邦政府及び豪日交流基金の後援事業で、クリーブランド高校と可児工業高校をモデル校として実施。

出版（本）

2012年

1. 『オーストラリア野生動物保護活動への参加』

世界の中のオーストラリア内、早稲田大学オーストラリア研究所監修、109-125頁、水野哲男 他10名、オセアニア出版社。 2012年3月

学術論文

2009年

1. アラン マッキノン、水野哲男 Zoonotic viruses of flying foxes in Australia. *Journal of Veterinary Epidemiology*, 13: 30-39, 2009.
2. T. Mizuno, A. McKinnon, N. Ichihara, T. Amasaki, M. Asari, T. Nishita, M. Oishi, S. Soeta, H. Amasaki. Histological structure and distribution of carbonic anhydrase isozymes (CA-I, II, III and VI) in major salivary glands in koalas. *Anatomia Histologia Embryologia*, 38: 449-454, 2009. (Impact Factor: 0.646)
3. 小原幸弘, 下尾旭, 西堂智子, 川崎茉里奈, 坂本容詩江, 永浦香里, 水野哲男, Allan McKinnon, 市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 添田聡, 尼崎肇
コアラの大唾液腺の構造と炭酸脱水酵素アイソザイムの発現性, 日本獣医学会学術集会講演要旨集, 147: 205, 2009.
4. 大石元治, 添田聡, 水野哲男, Allan McKinnon, 市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 尼崎肇
コアラ (*Phascolarctos cinereus*) の消化管の組織学的および免疫組織化学的研究, 日本獣医学会学術集会講演要旨集, 148: 144, 2009.

2010年

1. 水野哲男, 大石元治, 森壮平, 西堂智子, Allan McKinnon, 吉岡一機, 尼崎朝子, 浅利昌男, 西田利穂, 添田聡, 尼崎肇.
コアラとワラビーの耳下腺と下顎腺における炭酸脱水酵素の局在, 日本獣医学会学術集会講演要旨集, 149: 111, 2010.

2011年

1. 坂本容詩江, 大石元治, 添田聡, 水野哲男, Allan McKinnon, Steve Johnston, 市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 尼崎肇.
ウォンバットの耳下腺と下顎腺における炭酸脱水酵素 (CA) II, VI の局在について, 日本獣医学会学術集会講演要旨集, 151: 187, 2011.
2. 西堂智子, 大石元治, 添田聡, 水野哲男, Allan McKinnon, Steve Johnston, 市原伸恒, 浅利昌男, 西田利穂, 尼崎肇.
オオカンガルーの耳下腺と下顎腺における炭酸脱水酵素 (CA) II, VI の局在について, 日本獣医学会学術集会講演要旨集, 151: 187, 2011.
3. G. Simmons, P. Young, J. McKee, J. Meers, (Ed.) T. Mizuno., The epidemiology of koala retrovirus. *Journal of Veterinary Epidemiology*, 15: 449-454, 2011.